

【ソーラー付ダミーカメラに関する注意事項】※本製品をご使用いただく前に、必ず以下の事をお守りください。

- ・付属の充電電池は十分に充電されていない場合がありますので、太陽光がソーラーパネルに当たる場所で約5~6時間を目安に充電を行ってください。
- ・太陽光がソーラーパネルに当たっていない時や天候の状況によっては充電を行えない場合がありますのでご注意ください。
- ・屋内や太陽光が当たらない場所でご使用になる場合は、ソーラーパネルと電池ケースの結線プラグを外し普通の電池をセットしてご使用ください。

防雨赤外線ソーラー付ダミーカメラ / ボックス型アイボリー OS-162R

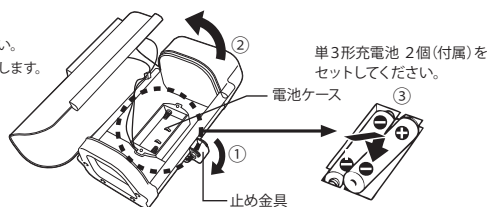


■セット内容

- ・ダミーカメラ本体 x1
- ・取付ブラケット x1
- ・取付用ネジ x3
- ・プラスチックアンカー x3
- ・単3形充電電池 x2

■充電電池の入れ方

- ①本体側面にある金具のロックを外します。
 - ②本体上部のカバーを右図のように上に開きます。
 - ③電池ケースの表示に従い、電池の＋を確認してセットしてください。
- ・電池セット後、明暗センサー部分が暗くなるとLEDランプが赤く発光します。
 - ・充電電池はソーラーパネルを介して充電されます。
 - ・単3形ニッケル水素充電電池を使用してください。
 - ・普通の乾電池を使用する場合は、ソーラーパネルと電池ケースの結線プラグを外してください。



赤外線暗視型ダミーカメラ / ボックス型暗視タイプ OS-169/S

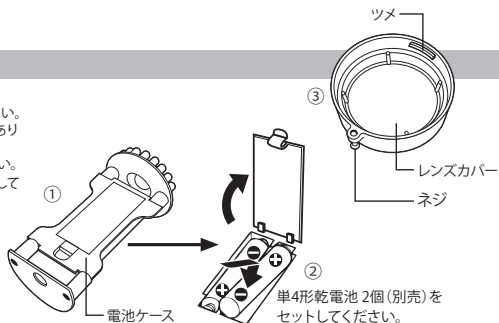


■セット内容

- ・ダミーカメラ本体 x1
- ・取付ブラケット x1
- ・取付用ネジ x3
- ・プラスチックアンカー x3

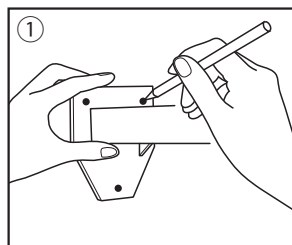
■電池の入れ方

- ①ネジとレンズカバーを外し、中の電池ケースを取り出します。
※ネジを外す際、ナットが落下する恐れがありますのでご注意ください。
※電池ケースは固定されていないため取り出す際、落下する恐れがありますのでご注意ください。
 - ②電池ケースの表示に従い、電池の＋を確認してセットしてください。
 - ③レンズカバーを取り付ける際、内側上部のツメを引っかけるようにして被せてから、ネジで固定してください。
- ・電池をセットすると、赤色LEDが点滅します。

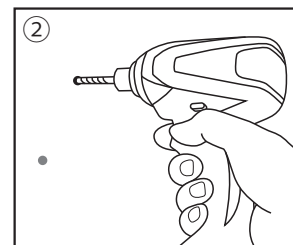


■取付方法

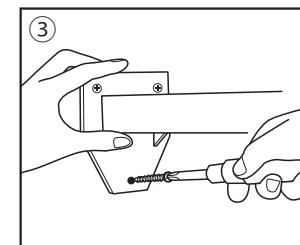
- ・予め、取付予定位置で設置できることをご確認の上、取付作業を行ってください。
- ・設置する際、壁の強度や周辺の状況等、危険がないか十分に確かめ、本品が落下しないようにしっかりと固定してください。



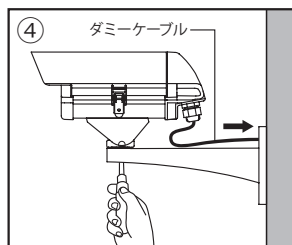
設置する場所にブラケットをあてネジ穴の位置にペンなどで印をつけます。



印をつけたネジ穴の位置にドリルなどで約Φ2mm程度の下穴を開けます。

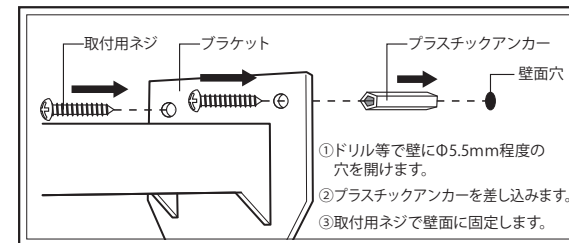


ブラケットを付属の取付用ネジで、しっかりと固定します。



カメラの向きや角度を調整し接合部のネジをしっかりと締め固定します。ダミーケーブルをブラケットの穴に差し込みます。外れやすい場合は接着剤等で固定してください。

■プラスチックアンカーの使用方法



ブロック・煉瓦・コンクリート壁などに設置する場合は、コンクリートドリル等で壁に穴を開けます。その後、付属のプラスチックアンカーを差し込み、ブラケットを取付用ネジでしっかりと固定してください。
※プラスチックアンカーを差し込む時に接着剤との併用をおすすめします。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品はダミー商品ですのでカメラとしての撮影機能はありません。また、防犯上の効力についての責任は一切負いかねますので、予めご了承ください。
- 設置が不十分ですと落下等の危険がありますので、本製品の設置は確実に行ってください。
- 防雨仕様ですが完全防水ではありませんので、本製品を水に浸けたり流水を掛けたりしないでください。
- 防雨ゴムは決して取り外したり傷つけたりしないでください。雨水が侵入し故障等の原因になります。
- 取付後、本製品がしっかりと固定されていて脱落しないことを必ず確認してください。
- 破損・振動・衝撃等のおそれのある場所での使用はおやめください。
- ベンジンやシンナー等では拭かないでください。
- 分解や改造をしないでください。
- 電池の使用表示に従い、正しくご使用ください。
- 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池の混用はしないでください。
- 長時間使用しない場合は、電池を取り外してください。